



安心・安全・住みよいまちづくりを目指して！
神坂たつあき市政レポート Vol.16 2012年3月12日



公明党 さいたま市議会議員 神坂たつあき

委員会：総合政策委員会、予算委会

特別委員会：見沼たんぼ将来ビジョン

公務員の持ち家手当は廃止すべき！

予算委員会において、神坂たつあきの質問により、さいたま市では職員に対して、持ち家手当が支給されていることが明らかになった。

支給対象者には月額 6500 円を支給し、支給対象者は全職員 8903 人（見込み）のうち 45.2% に当たる 4027 人（新規採用を除く）に支給し、予算総額は 3 億 1 4 0 0 万にも上る。

国では既にこの手当を廃止しており、埼玉県をはじめ都道府県の 8 割が廃止している制度である。

さいたま市によれば「借家住まいの職員にだけ支払うのは不公平」との理由により支給しているとのことだが、職員間の不公平感よりも、市民が公務員に対して感じている不公平感にもっと敏感になるべきではないだろうか。



政令市で初となる

「子ども自転車運転免許制度」を実現しました！



増加する子どもの自転車事故を防止するため、平成 2 5 年度から市内（全）小学校の 4 年生を対象に、「子ども自転車運転免許制度」の導入が決定しました。

「子ども自転車運転免許制度」については、昨年 1 2 月の一般質問において、増え続ける自転車事故から子供たちを守るために全校での実施を訴えたものによるもの。

小学生の自転車事故の 9 割が、子どもの側に何らかの原因がある中で実現できたことは、交通事故の減少に向けた大きな前進になったと確信します。